

4. 肝がん

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
※別紙5に入力した内容が反映されています。
※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
○:あり ×:なし

○

	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○:実施可 / ×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日～12月31日							各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	穿刺療法		TACE/ TAE	放射線療法	体外照射	定位放射線療法	ページの見出しおとアドレス	掲載されている内容			
						RFA	PEIT						※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	治療内容	治療実績	医師の専門分野
1	外科	12	1	状況 ○	○	○	○	○	×	×		内科、放射線科との緊密な連携をとり、肝動脈塞栓術、ラジオ波による焼灼術など病状に応じた治療を行っています。	ア http://www.minoh-hp.jp/DEP/SUR/index.html	掲載あり	掲載なし	掲載あり
2	消化器内科	10	3	状況 ○	○	○	×	×				肝機能異常を指摘されたら早めにご相談ください。	ア http://www.minoh-hp.jp/DEP/INT/index.html	掲載なし	掲載なし	掲載あり
3				状況 ○	○	○	×	×					ア http://			
4				状況 ○	○	○	×	×					イ http://			
5				状況 ○	○	○	×	×					ア http://			
				状況 ○	○	○	×	×					イ http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例:肝がん
	肝がん